

松井智恵

1960 大阪市生まれ
1984 京都市立芸術大学大学院修了
現在、大阪在住

受賞歴

1995 咲くやこの花賞

個展

1982 ギャラリー白、大阪
1983 ギャラリー白、大阪
1984 シティギャラリー、神戸
1985 シティギャラリー、神戸
梁画廊、京都
1986 信濃橋画廊 5、大阪
ギャラリーアルシュ、東京
ギャラリー葉、東京
シティギャラリー、神戸
ギャラリー白、大阪
1987 信濃橋画廊、大阪
1988 信濃橋画廊、大阪
1989 ギャラリー21+葉、東京
1990 信濃橋画廊、大阪
1991 ギャラリービュウ、大阪
1992 アート・サイト、福井
ギャラリー21+葉、東京
1993 ギャラリーKURANUKI、大阪
1995 ギャラリーKURANUKI、大阪
1997 ギャラリーKURANUKI、大阪
1999 Galerie Gardy Wiechern、ハンブルク、ドイツ
2000 「彼女は溶ける」信濃橋画廊、大阪
「松井智恵展 greenfinger」MEM、大阪
「彼女はうそをつく」神戸アートヴィレッジセンター、兵庫
2002 「寓意のいれもの」信濃橋画廊、大阪
2003 「greenfinger-2003」信濃橋画廊エプロン、大阪
「ヒマラヤ・カイダン、ヒマラヤ・レインボウ」MEM、大阪
2004 「ハイジ 44」信濃橋画廊、大阪
2005 「ハイジ 45」信濃橋画廊、大阪
2006 「ハイジ 46」信濃橋画廊、大阪
2007 「松井智恵展 An Allegorical Vessel ハイジ 47」MEM、大阪
「松井智恵—映像作品 2000-2007 上映会」remo、大阪
「寓意の入れもの—An Allegorical Vessel」UPLINK Gallery、東京
2008 「ハイジ 48 “vision”」信濃橋画廊、大阪
2009 「松井智恵展 ハイジ 49、vision-mist、An Allegorical Vessel (寓意のいれもの)」MEM、大阪
「ハイジ 49 “RIVER”」信濃橋画廊、大阪
2010 「ハイジ 50 “On The Day”」信濃橋画廊、大阪
2011 「松井智恵展 ハイジ 50 “On The Day”」MEM、東京
2012 「ハイジ 52 “flower”、“Black and White”」MATSUO MEGUMI+VOICE GALLERY pfs/w、京都

- 2013 「ROADSHOW: ハイジ 53 “none” void+、東京 (O JUN の企画による白井美穂・松井智恵・三田村光土里の連続個展)
- 2014 「平成 26 年春の有隣荘特別公開 松井智恵・プルシャ」大原美術館有隣荘、倉敷、岡山
 「松井智恵・a storyーとんがり山」ギャラリーノマル、大阪
 「松井智恵展 一枚さん」MEM、東京
 「松井智恵映像作品上映会」NADiff Gallery、東京
- 2017 「松井智恵展 Picture ー絵の仲間ー」MEM、東京
- 2019 「松井智恵展 青蓮丸、西へ」MEM、東京
- 2021 「松井智恵展 今年の絵の仲間たち」MEM、東京
- 2023 「松井智恵展 絵の仲間ー幕間」MEM、東京

グループ展

- 1984 「アートナウ '84」兵庫県立近代美術館
 「TAMA VIVANT '84 戯れなる表面」多摩美術大学／八王子西武百貨店、東京
- 1988 「アーキテクスチュア：ポスト・ファイバーアートの地平から」スパイラルガーデン、東京
- 1989 「近作展ー7 今村源・松井智恵」国立国際美術館、大阪
- 1990 「ヴェネチア・ビエンナーレ：アペルト 90」ヴェネチア、イタリア
 「アート・ナウー関西の 80 年代ー」兵庫県立近代美術館
- 1991 「SEVEN ARTISTS Aspects of Contemporary Japanese Art」Santa Monica Museum of Art、カリフォルニア／Portland Art Museum、オレゴン／Museo Tamayo Arte Contemporáneo、メキシコ
 「ザ・サイレント・パッション 日本の女性アーティストたち」栃木県立美術館
- 1992 「Canon ARTLAB 2」ニューピアホール、東京 (Mission Invisible として参加)
 「SEVEN ARTISTSーAspects of Contemporary Japanese Art」Contemporary Arts Center、ニューオーリンズ、アメリカ／名古屋市美術館、愛知
- 1993 「Out of Place」Vancouver Art Gallery、カナダ
- 1994 「WORK SHOP 展覧会をつくること」西宮市大谷記念美術館、兵庫
- 1995 「日本の現代美術 1985-1995」東京都現代美術館
 「小鳥は大空を想像するー芸術祭典・京 造形部門」元龍池小学校、京都
 「SITE Santa Fe International Biennial: Longing and Belonging From the Faraway Nearby」ニューメキシコ、アメリカ
- 1996 「Nowhere」Louisiana Museum of Modern Art、デンマーク (Mission Invisible として参加)
- 1997 「Projects 57: Bul Lee / Chie Matsui」ニューヨーク近代美術館、ニューヨーク、アメリカ
- 1998 「MICRO&MACRO COSMONAVIGATORS」ギャラリーKURANUKI、大阪 (Mission Invisible として参加)
- 1999 「コラボレーションアート展」福島県立美術館 (Mission Invisible として参加)
- 2000 「美術の中のかたち 手で見る造形展」兵庫県立近代美術館
 「LIFE, Art Packing 2000 in OUTENIN」應典院、大阪
- 2002 「いま、話そう。日韓現代美術展」国立現代美術館、ソウル、韓国／国立国際美術館、大阪
 「未来予想図ー私の人生☆劇場ー」兵庫県立美術館
- 2004 「六本木クロッシング：日本美術の新しい展望 2004」森美術館、東京 (Mission Invisible として参加)
- 2005 「ヨコハマトリエンナーレ 2005 アートサーカス[日常からの跳躍]」横浜山下ふ頭 3 号、4 号上屋、神奈川
- 2006 「piano, piano 展」大阪アーツアポリア築港赤レンガ倉庫、大阪
- 2007 「賛美小舎コレクション：それでも人は、『境界』を越える。」練馬区立美術館、東京

- 2008 「ゆっくり生きる。What Is the Real Nature of Being？」芦屋市立美術博物館、兵庫
「トレース・エレメンツ―日豪の写真メディアにおける精神と記憶」東京オペラシティアートギャラリー
- 2009 「トレース・エレメンツ―日豪の写真メディアにおける精神と記憶」パフォーマンス・スペース、シドニー、オーストラリア
- 2011 「アートフェア東京 2011 関連企画・スペシャルビデオプログラム『Body Talks? 未知なるカラダ』」六本木 AXIS ビル SYMPOSIA、東京
「画像進化論」栃木県立美術館
- 2012 「PEKE 展 藤本由紀夫×松井智恵」ギャラリーノマル、大阪
「新・incubation 3 : On a Knife Edge―二つの向こう岸」京都芸術センター
- 2013 「龍野アートプロジェクト 2013 刻の記憶」うすくち龍野醤油資料館別館蔵、龍野市、兵庫
- 2014 「ヨコハマトリエンナーレ 2014 華氏 451 の芸術：世界の中心には忘却の海がある」横浜美術館、新港ピア、神奈川
「京都国際映画祭」京都文化博物館
- 2015 「死の劇場～カントルへのオマージュ」京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA
- 2016 「縁側の立ち話 O JUN + 松井智恵」KYOTO ART HOSTEL Kumagusuku、京都
「O JUN + 松井智恵」ozasa kyoto、京都
- 2017 「2D プリンターズ 芸術：世界の承認をめぐる闘争について」栃木県立美術館
- 2018 「コレクション 2 : 80 年代の時代精神（ツァイトガイスト）から」国立国際美術館、大阪
「ニュー・ウェイブ 現代美術の 80 年代」国立国際美術館、大阪
「起点としての 80 年代」金沢 21 世紀美術館、石川／高松市美術館、香川
「道後オンセナート 2018―松井智恵 “青蓮丸、西へ”」さち家旅館、愛媛
「龍野アートプロジェクト in Krakow」日本美術技術博物館マンガ館、クラクフ、ポーランド
- 2019 「此方／彼方―Visionaries 2」MEM、東京
「コレクション展：リズム、反響、ノイズ」横浜美術館、神奈川
「起点としての 80 年代」静岡市美術館
「Collection 1 D.ホックニーのポスター」栃木県立美術館
「LOVE LOVE LOVE 展 プレイベント」東京ミッドタウン・ホール A、東京
「SOU―JR 総持寺駅アートプロジェクト第 4 回展示 時の戯れ」JR 総持寺駅構内自由通路、大阪
「30th―Miracle vol.5 MIRACLE」ギャラリーノマル、大阪
「C.A.P. 25 周年企画『私と私たち』」KOBE STUDIO Y3 C.A.P.、神戸、兵庫
- 2020 「real SOU #4―時の戯れ: [SOU]のほんもの作品展」茨木市本町センター、大阪
「CADAN Showcase 04: 形式と形状 (form/at)」CADAN 有楽町、東京
「Monthly exhibition by selected works: Chie Matsui special issue」MATSUO MEGUMI+VOICE GALLERY pfs/w、京都
「Self Portrait」ギャラリーノマル、大阪
- 2021 「SPUR by MEM」CADAN 有楽町、東京
- 2022 「関西の 80 年代」兵庫県立美術館
「桃源郷通行許可証」埼玉県立近代美術館
- 2023 「MUG +」ギャラリーノマル、大阪
「怪談―ラフカディオ・ハーンとの邂逅」小泉八雲記念館、島根

パブリックコレクション
国立国際美術館（大阪）
栃木県立美術館
東京都現代美術館
高知県立美術館
高松市美術館
横浜美術館
大原美術館（岡山）
兵庫県立美術館
札幌宮の森美術館（北海道）